

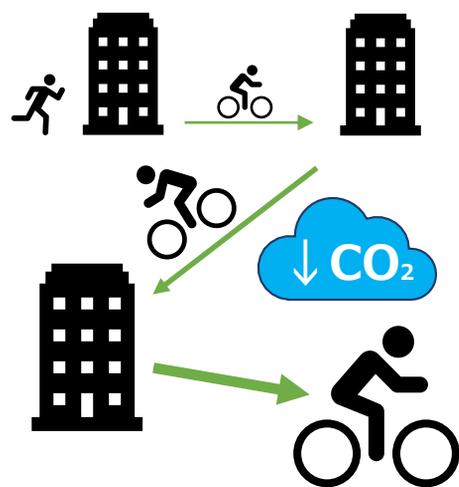
入賞

高橋文彦

■ 共有自転車で簡単に遠くに

府・市等が所有する共有自転車の数、配置場所を増やすことで、誰でも共有自転車を利用できる状態にする。

これにより、中・短距離の移動での自動車やバイク等の使用頻度を下げ、CO₂などの排気ガスの排出を減らすことができる。



チームGA有限責任事業組合

■ ゼロプラ袋チャレンジ

～プラ袋から新聞紙へ プラスチックビニル袋をゴミ袋に使うことをやめよう～

これまで家庭でゴミを捨てるために使っていたレジ袋の代わりに、新聞紙を折って作った箱等を使うことで、プラスチックゴミを減らし、ゴミを燃やす時に発生するCO₂を削減することができる。

また、子供と一緒に作ることで環境意識を高めることにつながる。

